

神幸祭

Akasaka & Shiraga Shrine
JINKOUSAI



郷土の誇り、煌々と



1 地域に響く「オーラーヤッサー」 2 白鬚獅子舞保存会の獅子に頭をかまれた赤ちゃん「ギャン泣き」 3 健やかな成長を祈って「高い高い」 4 昇き棒を押し合う両山笠 5 空に轟く雄叫び 6 未来の昇き手も大盛り上がり 7 士気を鼓舞する喝 8 熱気を高めた笛の音色 9 連日の疲労の中でも、力を合わせて前進 10 祭り終盤、神様を引き留めるように神輿のお上りを阻止する光景は伊方地区だけに伝わる習わし 11 最終日に奉納された中古門子ども会の獅子舞・稚児舞

童心会
Doushinkai

東和会
Touwakai

西流會
Seiryukai

酒友會
Shuyukai

新友會
Shinyukai



照り付ける太陽が燦々と輝く5月4・5日、伊方地区で「赤坂・白鬚神社 神幸祭」が行われました。この日のために帰郷する人も多いこの祭り。勇壮な昇き手が「オーラーヤッサー」と大きな雄叫びを上げながら、暑さに負けない熱気で町内を練り歩きました。前日と初日の夜には、各地区の電飾山笠が東古門公民館に集結し、競演会を開催。煌びやかな山笠の競演は、町内外から訪れた観衆を魅了。大型連休中の風物詩として、地域全体を盛り上げました。